

# 都市再生整備計画

しよばたえきしゆうへんちく  
勝幡駅周辺地区

あいちけん あいさいし  
愛知県 愛西市

平成21年3月

## 都市再生整備計画の目標及び計画期間

都道府県名	愛知県	市町村名	あいちし 愛西市	地区名	しょうぼなまきしゅうへんちく 勝幡駅周辺地区	面積	57.3 ha				
計画期間	平成	21 年度	～	平成	25 年度	交付期間	平成	21 年度	～	平成	25 年度

### 目標

## ～ 子供の笑顔があふれる駅周辺の空間づくり ～

目標1	利便性を備え、誰もが安心・安全に移動できる空間づくり
目標2	活気あふれるにぎわい空間づくり
目標3	歴史や地域にふれあう空間づくり

### 目標設定の根拠

#### まちづくりの経緯及び現況

◆本地区は、愛西市の北東部に位置し、名鉄津島線が東西に横断し、勝幡駅を中心に形成された市街地である。一方、本地区には、勝幡稲荷神社を中心とした旧街道沿いに古くからのまちなみが形成され、その周辺には住宅地が密集しており、狭い道路が多い。その中に勝幡駅に隣接して、勝幡小学校が立地している。

◇勝幡駅は、名古屋から約20kmの場所に位置しており、特急が停車するなど鉄道駅としての利便性が高いものの、駅前広場は未整備となっている。さらに、勝幡駅へ通じる道路は、幅員が狭く、歩道が未整備で行き止まりとなっているため、歩行者の危険性が懸念されるとともに、朝夕の通勤・通学時間帯は、送迎車両等で混雑している。

◇勝幡駅の北側に勝幡小学校が立地しているが、駅周辺の通学路は、交通安全施設や防犯施設の整備が遅れており、子供達が事故や犯罪に巻き込まれる危険性がある。

◇本地区は、駅周辺という立地条件の良さから、以前はまちなぎわいがあつたが、時代の移り変わりとともに、活気・にぎわい・つながりが薄れてきている。

◇本地区は、旧街道沿いに勝幡稲荷神社等の歴史的資源やそれらを中心に古くからのまちなみが形成されているが、勝幡小学校の児童や地域住民が歴史的資源にふれあう機会が少なくなってきた。

◇勝幡駅周辺の整備については、計画段階において、公募により募集された子供から大人までの市民16名によって、ワークショップ形式で駅前広場の基本構想が検討されるなど、地域住民からの要望も強くなっている。

#### 課題

◆勝幡駅周辺の交通環境を整備・改善し、交通利便性の向上を図るとともに、子供達が安心・安全に移動できる空間の確保が課題である。

◆勝幡駅周辺のにぎわいや活気を取り戻し、活性化を図ることが課題である。

◆旧街道沿いの勝幡稲荷神社を中心とした歴史的資源の保全・活用を図り、子供を中心に歴史や地域にふれあう環境づくりが課題である。

#### 将来ビジョン(中長期)

◆総合計画において、市の公共交通機関の利便性向上を図るための優先的な整備拠点として勝幡駅が位置づけられている。

◆総合計画における佐織地区の土地利用構想において、生活・文化・商業施設の充実を図り、北の地域交流拠点としての整備を進めるなかで、特に勝幡駅周辺の整備を進め、利便性の高い生活環境づくりに努めるとされている。

◆新市建設計画において、「にぎわいゾーン」として、勝幡駅周辺部に商業機能を集積し、商業・公共サービスの拠点として位置づけ、地域の活性化及び地域住民の日常生活の利便性の向上に努めるとされている。

◆旧佐織町都市計画マスタープランにおいて、勝幡駅へ通じる道路(都)勝幡停車場線や駅前広場等は整備を行い、利便性の向上を図るとされている。また、本地区の狭い道路を中心に歩行者の安全を確保する整備が必要であるとされている。

◆旧佐織町都市計画マスタープランにおいて、本地区にある旧街道沿いの歴史的資源は、保全・活用するとされている。

◆平成15年度に勝幡駅前広場整備基本計画が策定済みであり、その整備目標として「駅前プラザは憩いと夢がある散歩路」とされている。

### 目標を定量化する指標

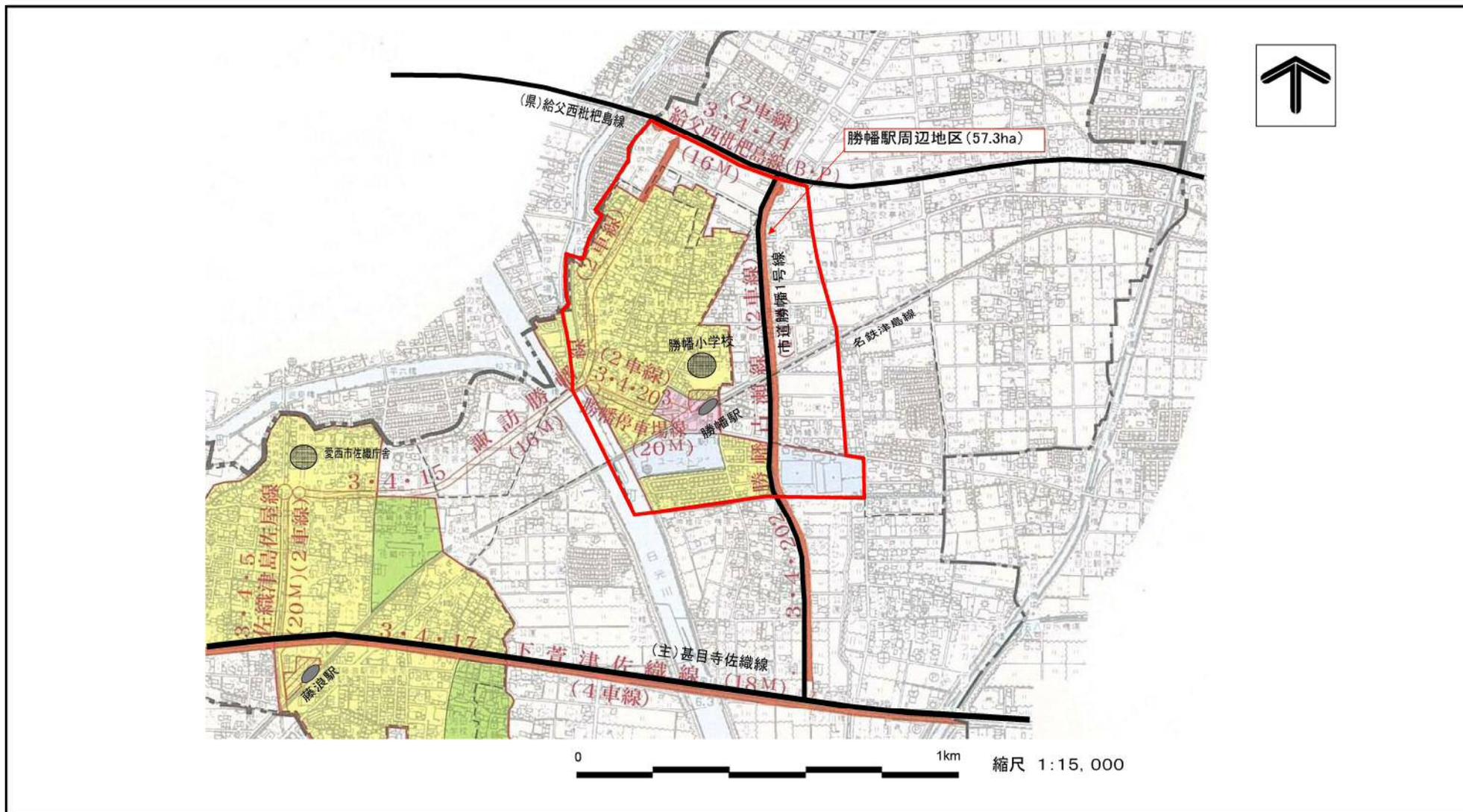
指 標	単 位	定 義	目標と指標及び目標値の関連性	従前値		目標値	
					基準年度		目標年度
1. 鉄道駅の利便性	人/日	鉄道駅の1日当たりの乗降客数	駅前広場を中心とした公共空間の一体的整備により、人が集い・交流できる拠点の形成とにぎわいを取り戻す。	4,639	H20	4,800	H25
2. 宅地化の促進	%	地区内(市街化区域)の未利用地の割合	駅周辺の利便性及び定住環境形成を図ることにより、まちなか居住を推進する。	10.3	H20	8.0	H25
3. 歩行者・自転車にやさしい道路整備への満足度	ポイント	アンケート調査による満足度(5から1までの5段階評価)	駅周辺の整備や地区内の交通環境の改善により、安全な歩行者・自転車の交通環境の創出を図る。	2.18	H19	2.39	H25

## 都市再生整備計画の整備方針等

計画区域の整備方針	方針に合致する主要な事業
<p><b>整備方針1 &lt;駅周辺の交通利便性や安心・安全性の向上&gt;</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆駅前広場、駐輪場、駅へ通じるアクセス道路の整備を行い、交通利便性と安心・安全性の向上を図る。</li> <li>◆勝幡小学校の通学路を中心に防犯施設の整備を行い、事故や犯罪の抑制による安全性の向上を図る。</li> </ul> <p><b>整備方針2 &lt;駅前を中心としたにぎわい空間づくり及び安心・安全に暮らすことができる居住環境の向上を図る&gt;</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆駅前広場を中心とした公共空間の一体的整備を行い、人が集い・交流できる駅前のにぎわい空間及び安心・安全に暮らすことができる居住環境の向上を図る。</li> </ul> <p><b>整備方針3 &lt;歴史的資源を活用したふれあいと地域交流の促進&gt;</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆歴史的資源を活かし、子供を中心に歴史や地域にふれあう環境づくりを行う。</li> </ul>	<p>(都)勝幡停車場線整備(基幹)、勝幡駅南交通広場整備(基幹)、地下横断道整備(基幹)</p> <p>夜間照明整備(提案)、まちなみサイン等整備(提案)、公衆便所整備(提案)</p> <p>(都)勝幡停車場線整備(基幹)、勝幡駅南交通広場整備(基幹)、地下横断道整備(基幹) 雨水・排水対策整備(提案)、小学校グラウンド整備(提案)</p> <p>まちなみサイン等整備(提案)、夜間照明整備(提案)</p>
<p><b>その他</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆地区の今後 本地区は、合併時における新市建設計画の中でも、勝幡駅周辺を中心とした「にぎわいゾーン」として位置づけられ、地域住民の生活利便性の向上及び地域の活性化の促進を図るとされている。</li> <li>◆継続的なまちづくり活動 ・事業完了後は「まちづくり」により、人とのつながりを拡大させることができ、永続的にコミュニティの形成を図ることが可能である。</li> </ul>	

都市再生整備計画の区域

勝幡駅周辺地区(愛知県愛西市)	面積	57.3 ha	区域	愛西市勝幡町の一部
-----------------	----	---------	----	-----------



## 勝幡駅周辺地区(愛知県愛西市) 整備方針概要図

目標	～ 子供の笑顔があふれる駅周辺の空間づくり ～	代表的な指標	1. 鉄道駅の利便性 (人/日)	4,639 (21年度)	→	4,800 (25年度)
			2. 宅地化の促進 (%)	10.3 (21年度)	→	8.0 (25年度)
			3. 歩行者・自転車にやさしい道路整備への満足度 (ポイント)	2.18 (21年度)	→	2.39 (25年度)

